

第38回精神科薬物療法研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2019年10月20日（日） 9：40～16：00

開催場所： ソニックシティ 906会議室

講 演1： 「統合失調症患者への良質かつ適切な医療
～ドパミン部分アゴニストの有用性について～」
千葉大学大学院医学研究院精神医学 教授 伊豫 雅臣 先生

講 演2： 「地域移行を見据えた統合失調症治療について」
医療法人 くすのき会 南飯能病院 院長 角田 健一 先生

製品情報： 「レキサルティについて」
大塚製薬株式会社 大宮支店 川越出張所 医薬三課 佐々木 雄治 先生

講 演3： 「オープンダイアログと薬物療法」
東京大学大学院総合文化研究科 准教授 石原 孝二 先生
「抗精神病薬治療を再考する」
医療法人 光樹会 たかぎクリニック 院長 高木 俊介 先生

総合評点
3.3 (4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり（枚）
65	59	91%	30

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 本研修会の開催をどこで知ったか

郵送された ポスター	送信されたFAX	メール	HP	メルマガ	その他
6	16	4	23	7	3

2. メールマガジンを知っているか

知っている	知らない	無回答
37	14	8

登録済み	登録していない	無回答
18	13	28

3. 性別と年代

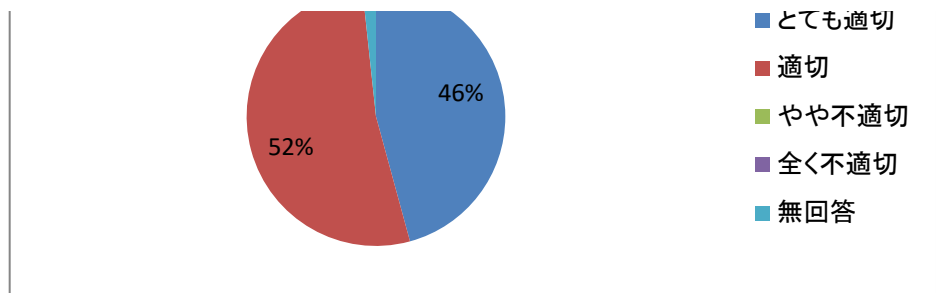
男	女	無回答
24	35	0

20代	30代	40代	50代	60歳以上	無回答
18	19	12	7	3	0

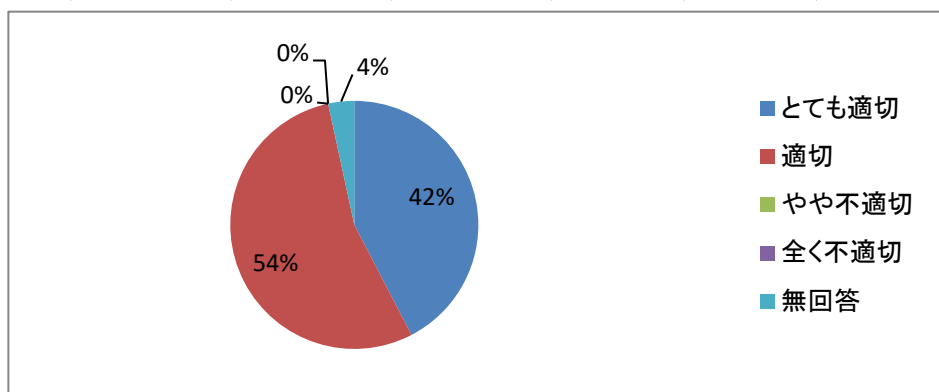
4. 講演テーマについて

4	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	27	31	0	0	1	3.5

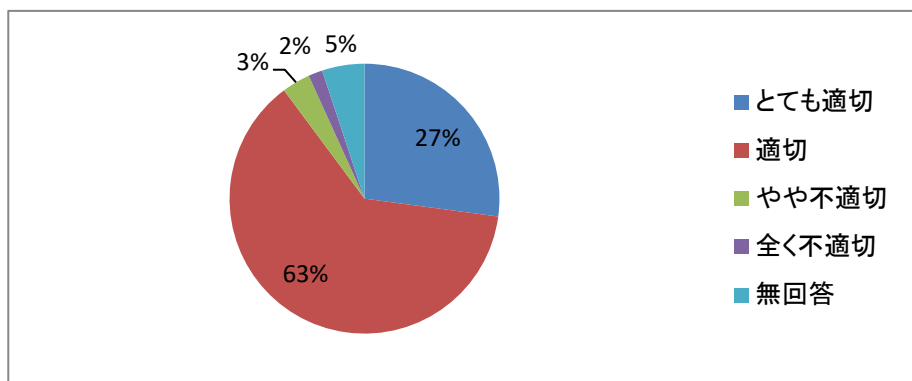




5	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	25	32	0	0	2	3.4

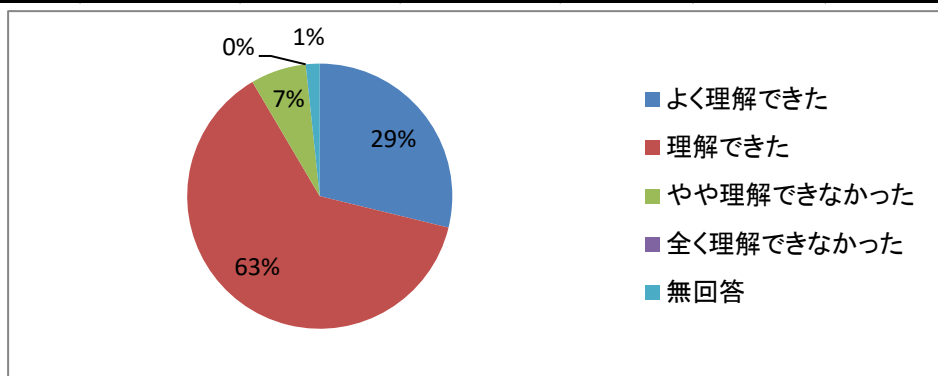


6	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	16	37	2	1	3	3.2

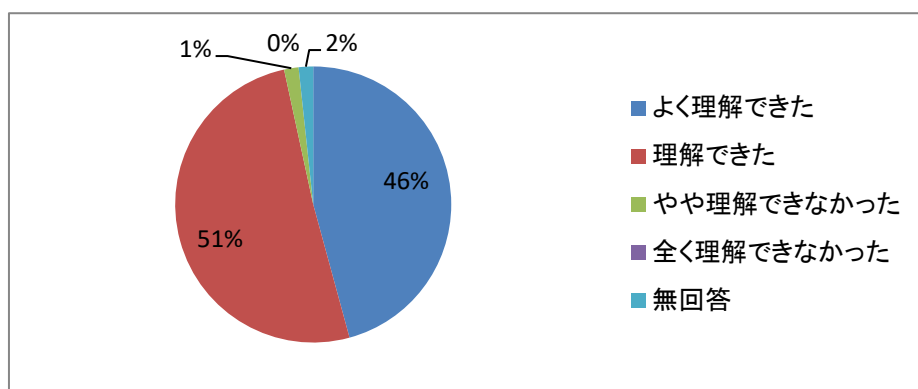


講演内容について

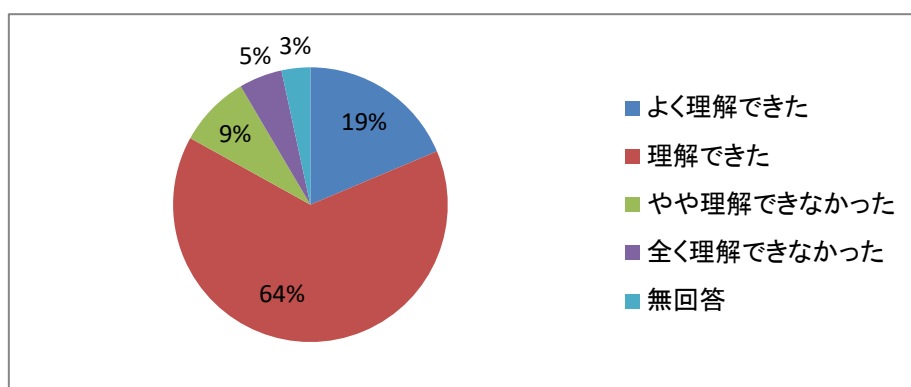
7	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	17	37	4	0	1	3.2



8	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	27	30	1	0	1	3.4

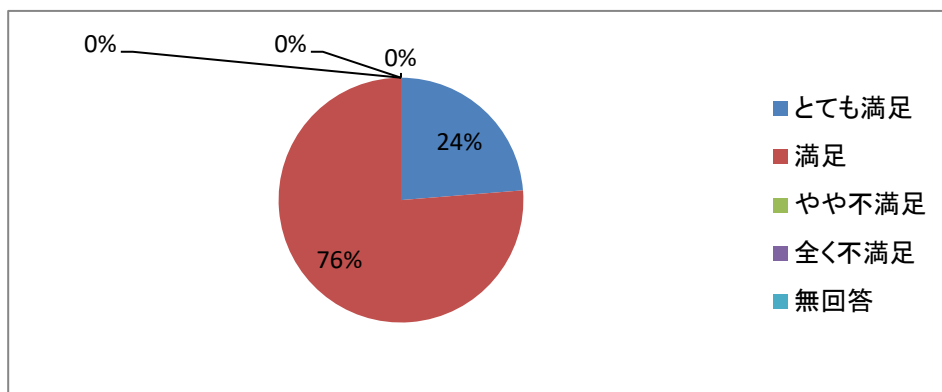


9	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	11	38	5	3	2	3



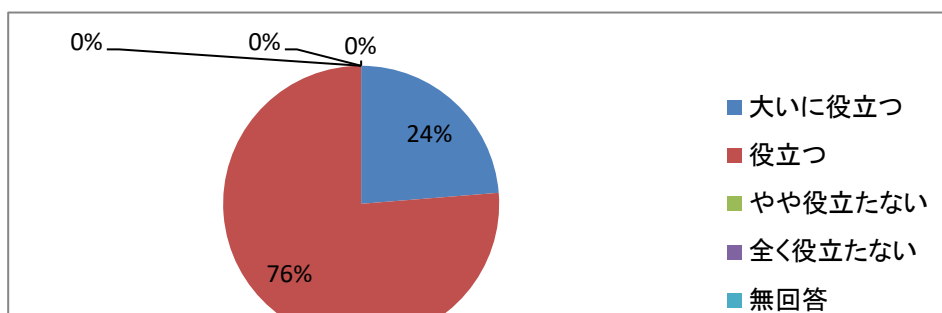
10. 本研修会の印象について

10	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	14	45	0	0	0	3.2



11. 本研修会は今後の業務に役立つか

11	大いに役立つ	役立つ	やや役立つたない	全く役立つたない	無回答	平均
	14	45	0	0	0	3.2



アンケート意見 (30枚)

講演内容について

7-①	自分の知識不足のためやや理解できなかった	3
	内容が難しかったがためになった	1
	何回か受講して理解を深めたいと思った	1
8-②	Drがどのような考え方をしているのかためになった	1
9-③	学んできた事と反する話で少々頭が追いつかない所があった	1
	それぞれの薬剤の事を見直したいと思う	1

12. 今後取り上げてほしいテーマについて

	双極性障害	1
	うつ病	3
	うつ病治療薬を化学的に取り上げてほしい	1
	てんかん	3
	睡眠	1
	統合失調感情障害	1
	解離症状	1
	認知症の栄養管理と薬物療法	1
	非薬物療法について	1
	オープンダイアログ	1
	医薬品情報の収集の仕方	1
	抗精神薬を服用している在宅患者のケア	1
	救急医療で運ばれてきた精神疾患への薬物治療	1
	退院時カンファレンスなど病院薬剤師と薬局薬剤師への連携	1

13. 本研修会で気づいたこと・質問・希望

	どの講演も大変勉強になった	2
	オープンダイアログの話は参考になった	1
	信頼関係の上に成り立っているとしみじみ思った	1
	患者が自分らしく生活できるように、薬物療法だけでなく様々な治療手段を考えていけるとよいと思った	1
	統合失調症の奥深さ、治療の難しさを学ぶことができた	1
	家族に精神科通院者がいるが、より対話が充実していれば薬物の副作用等は軽減できたのではないかと切に思う	1
	高木先生の話はその通りだと思った。医師がもう少し考えなければいけないし、薬剤師もアドバイスをしないといけないと思う	1
	高木先生の話は、精神科未経験で近年務め始めた自分にはとても参考になった	1
	オープンダイアログについて初めて知ったが、非常に興味深く拝聴できた。とくに高木先生の講演はショッキングで、薬剤師として患者との向き合い方について、自分なりに考えていきたいと思った	1
	一番重要なものは薬物治療だとおもっていたが、患者との向き合う重要性も必要だと再確認できた	1
	病院でのカンファなどで役立てたいと思う	1
	抗精神病薬の現状に驚いた	1
	薬、リハビリ、栄養処方だけでは患者の生活は守れないと感じた	1
	講演3の個人の感じ方に寄り添うということに共感した	1
	講演3では衝撃を受けたのと、複雑な気持ちになった	1
	対話の手法により結果は違ってくるのか気になった	1
	調剤薬局では医師の処方にも口をはさむことは難しく、今後どのように投薬をすべきか迷う	1
	例えば採用のない薬剤であった場合、代替えを考えてよいのか分からずいつも苦労している。実際は入院時持参薬使用としているが、それ以外の方法はあるのか	1

不要な薬を探して減薬することを考えてきた総合病院時代と、薬は必ず継続するようにと考える精神病院の2つの病院を経験し、今回の午後の講義を聞いて迷ってしまった	1
資料がほしかった	1
受付の手順が毎回異なり混乱する	1
FAXで事前登録しているのに受付で記帳があった	1
P04には行動目標があるので単位認定はしっかりとやってほしい	1